

## サプライチェーン支援策等について

標記の件につき、省庁よりご連絡いただきました最新情報をお伝えいたします。

添付資料は以下リンク(全体版)令和2年度補正予算案の事業概要の抜粋版となっております。サプライチェーンの強靱化、設備投資等への支援も更新されており、順次公募開始情報をお伝えして参ります。

(全体版)令和2年度補正予算案の事業概要

[https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan\\_fy2020/hosei/pdf/hosei\\_yosan\\_pr.pdf](https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2020/hosei/pdf/hosei_yosan_pr.pdf)

### 【支援策】

○サプライチェーンの強靱化、設備投資等への支援

・ポータルサイト

<https://seisansei.smrj.go.jp/>

(補足)

(生産性革命推進事業:設備投資、販路開拓、IT導入による効率化など)

- ・ものづくり補助 新製品・サービス・生産プロセスの改善に必要な設備投資等を支援
- ・持続化補助 小規模事業者が経営計画を作成して取り組む販路開拓等の取組を支援
- ・IT導入補助(再掲) ITツール導入による業務効率化等を支援

※今回、「通常枠」に加え、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために前向きな投資を行う事業者を対象に「特別枠」を設けています。

○その他、強靱な経済構造の構築支援等

[https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan\\_fy2020/hosei/pdf/hosei\\_yosan\\_gaiyo.pdf](https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2020/hosei/pdf/hosei_yosan_gaiyo.pdf)

※P7を参照願います

(事業概要)※まだ、詳細は決定されておりません。

・サプライチェーン対策のための国内投資促進事業

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大によって、我が国サプライチェーンの脆弱性が顕在化している。このため、生産拠点の集中度が高い製品・部素材、又は国民が健康な生活を営む上で重要な製品・部素材について、国内の生産拠点等の整備や、ASEAN諸国等への多元化等を支援する。[中小企業:2/3補助、大企業:1/2補助等]

・海外サプライチェーン多元化等支援事業

日本・ASEANのサプライチェーンを強靱化するため、製品・部素材の生産拠点の複線化を行う場合などに、設備導入等に係る経費を補助。[中小企業2/3補助、大企業:1/2補助等]

(事務局)

# サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金

令和2年度補正予算案額 **2,200億円**

## 事業の内容

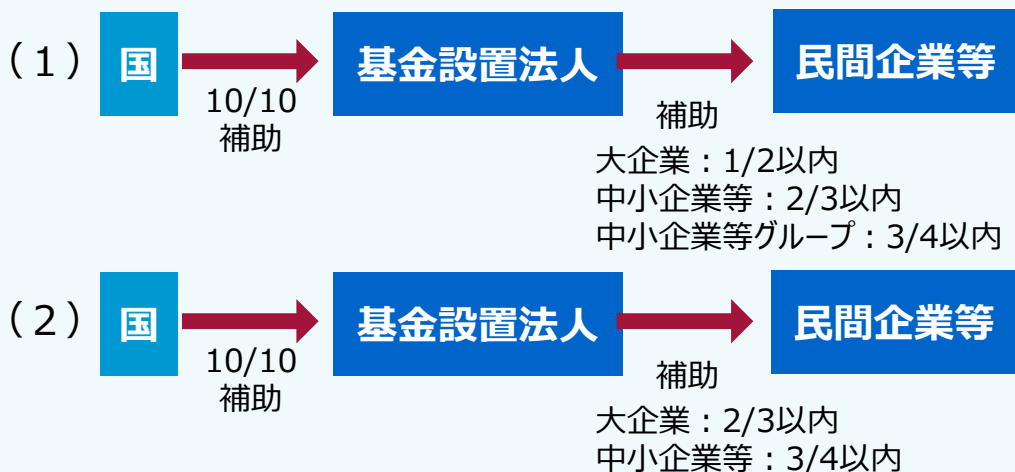
### 事業目的・概要

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、我が国サプライチェーンの脆弱性が顕在化したことから、国内の生産拠点の確保等を進めます。
- 具体的には、生産拠点の集中度が高い製品・部素材、または国民が健康な生活を営む上で重要な製品・部素材について、国内で生産拠点等を整備しようとする場合に、その設備導入等を支援します。

### 成果目標

- 国内における生産拠点等の整備を進め、製品等の円滑な確保を図ることでサプライチェーンの分断リスクを低減し、我が国製造業等の滞りない稼働、強靱な経済構造の構築を目指します。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）

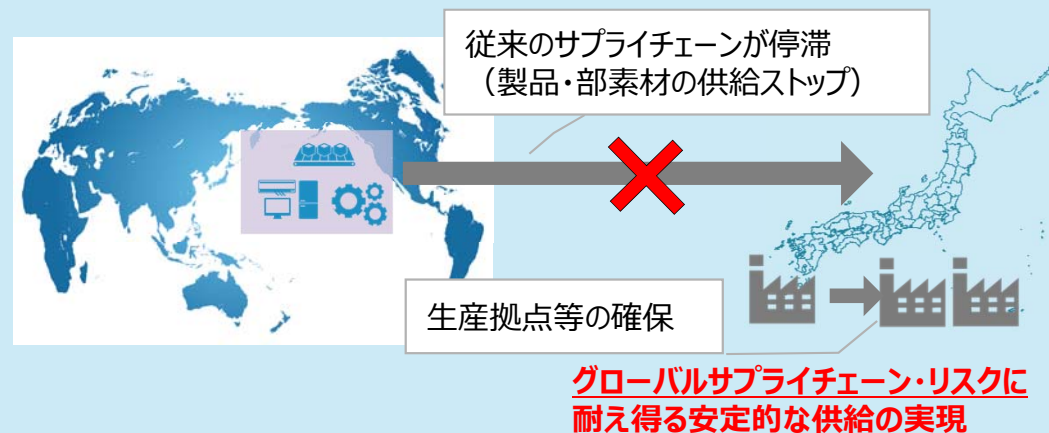


※補助対象経費：建物・設備の導入（F/Sを含む。）

## 事業イメージ

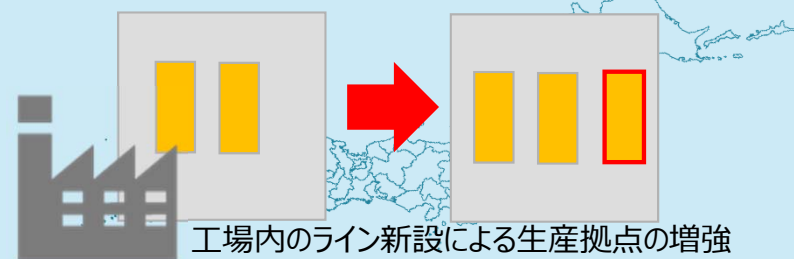
### (1) 生産拠点の集中度が高い製品・部素材の供給途絶リスク解消のための生産拠点整備

(例) 海外の生産拠点を日本国内にも確保



### (2) 国民が健康な生活を営む上で重要な製品・部素材の生産拠点等整備

(例) 輸入に依存していた製品等の国内における生産拠点整備



# 海外サプライチェーン多元化等支援事業

令和2年度補正予算案額 **235.0億円**

貿易経済協力局 貿易振興課  
03-3501-6759  
通商政策局 アジア大洋州課  
03-3501-1953

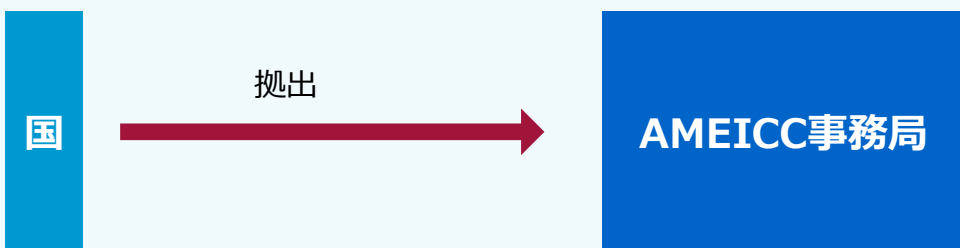
## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 日本・ASEANの強靱なサプライチェーンを構築するため、ASEAN等において、製造拠点の多元化等を行うことを目的とした設備導入・実証試験・FS調査等を支援します（自動車、電機製品等のサプライチェーンに加え、衛生用品等の供給体制多元化も含まれます）。
- 加えて、現地機関・企業との連携を通じ、デジタル技術を活用したサプライチェーン最適化・効率化を実現させるための実証・FS調査等とあわせ、ネットワーク構築を支援します。

### 成果目標

- サプライチェーンの多元化等を図る企業の設備導入等を支援することで、生産拠点の集中度が高い製品の供給途絶リスクを解消し、日本の製造業の競争力強化を目指します。



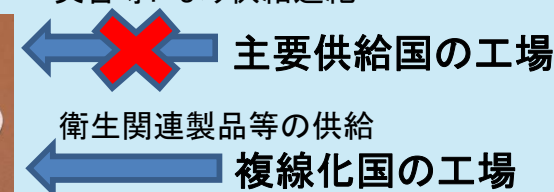
## 事業イメージ

### ASEAN等サプライチェーン強靱化支援

- 日本・ASEANのサプライチェーンを強靱化するため、企業による代替元国から代替先国への海外製造拠点の複線化や生産拠点・ネットワークの高度化に向けた設備導入・実証・FS調査等を実施します。

#### ①衛生関連製品等の供給の多元化型：マスク等

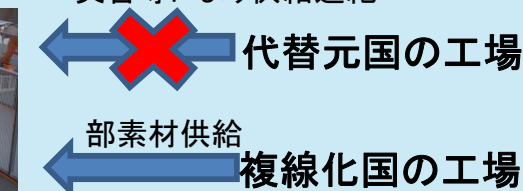
製品を海外から輸入する市場 災害等により供給途絶



供給元の複線化

#### ②サプライチェーン多元化型：自動車、電機、医療機器、レアメタル等

部素材を海外から輸入する工場 災害等により供給途絶



製造拠点複線化

- 現地機関・企業との連携を通じ、デジタル技術を活用したサプライチェーン最適化・効率化を実現させるための実証・FS調査等を支援します。

# サプライチェーン強靱化に資する技術開発・実証

令和2年度補正予算案額 **30.0億円**

製造産業局

(1) 金属課 金属技術室 03-3501-1794

(2) 宇宙産業室 03-3501-0973

産業機械課 03-3501-1691

製造総務課 03-3501-1689

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 新型コロナウイルス感染症の世界的な流行によって、グローバルサプライチェーンの寸断リスクが顕在化しています。
- 当該リスクに対処するため、我が国製造事業者による生産拠点の国内回帰やアジア諸国等への多元化等が喫緊の課題となっており、その解決に向けて、サプライチェーンの強靱化に資する技術開発等が求められています。
- 本事業では、(1) 部素材の代替・使用量低減を進めることによる調達リスクの緩和、(2) サプライチェーン間でのデータ連携の促進等を通じたその迅速・柔軟な組換えと寸断リスクの緩和に資する技術開発・実証を行います。

### 成果目標

- 部素材の代替・使用量低減やサプライチェーンの柔軟な組換えに係る技術開発・実証を通じて、サプライチェーンの強靱化に繋がります。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

### (1) 部素材の代替・使用量低減に資する技術開発・実証

- 特定国からの輸入依存度が高いレアアースの代替・使用量低減に資する技術開発により、特定国へ依存しないサプライチェーンの構築に繋がります。
  - 重希土類のように供給源が限定されているレアアース等について、使用量を減らしても同等程度の性能を発揮させる技術開発を実施します。
  - 軽希土類のように特定国以外からの供給は可能でも低品位のために利用できないレアアース等について、品位の向上や低品位のままでも利用できる技術開発を実施します。



重希土類を使用しない  
磁石の開発  
(図はイメージ)

### (2) サプライチェーンの迅速・柔軟な組換えに資する技術開発

- サプライチェーンの状況を迅速に把握するため、①超小型衛星搭載用の赤外線センサを開発するとともに、②様々な衛星データを用いた解析アルゴリズムの開発・実証を行います。
- サプライチェーン間でのデータ連携の促進に資するデジタル技術の開発により、サプライチェーンの寸断リスクが生じた場合にも、迅速・柔軟にこれを組換え、維持することを可能とします。

